

# 二中プライド

大丈夫 自分を信じよう

小平第二中学校便り 9月号  
令和4年9月2日発行  
小平市立小平第二中学校  
文責 校長 吉田 功

学校公式  
ホームページ



## 耳目

2学期のスタートですが、全国的に新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況が続いています。今学期は、9月に修学旅行、10月には合唱コンクール等の行事もありますが、教育活動の維持のために、感染症拡大防止対策を講じながら「学びを止めない」ことを第一に考え、予定どおり各行事の実施に向けて準備しています。

さて、夏休み当初のことになりますが、教職員の体調不良により、急ぎで予定されていた三者面談を中止することがありました。連絡が遅くなり、間に合わないこともありました。本当にご迷惑をおかけしました。

まだ暑い時期が続くと思われます。体育の授業や登下校等では、子どもたちの心身の健康を優先し、マスクを外すよう指導します。地域の皆様、保護者の皆様には引き続き本校の教育活動へご協力賜りますようお願いいたします。

【副校長 西 伸一郎】

## 自分の中の「思い込み」を取り払って挑戦してみよう

校長 吉田 功

一日の最高気温が35℃以上になる猛暑日日数が過去最多を記録したこの夏の暑さもようやく峠を越えた感があります。こうした中でも夏休み期間中に補習教室や部活動で生徒たちの頑張っている姿を見ることができました。全国大会や関東大会に出場した部活動もありました。生徒の皆さん、本当によく頑張りました。また、この期間中、大きな事件や事故もなく、無事に終えることができました。保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

さて、長い夏休みを終え2学期が始まりました。今学期は、学習はもちろんのこと、3年生の修学旅行や合唱コンクールなど大きな行事があります。私は、どれも成功させたいと願っています。そのためには、引き続き一人一人が感染症対策をしっかり行うことが大切です。よろしくお願いいたします。

また、今学期は、生徒会活動や部活動などの学校運営の中心が3年生から2年生、1年生にバトンタッチされます。それとともに3年生は進路選択に向け、大切な時期を迎えます。今学期の終わりには、中学校卒業後どのような進路先に進むのかという方向性がおおむね決まっている状態になります。これから学校生活が大きく変化していく時期を迎える中で、一つ話を紹介したいと思います。

インドでは昔から象が人を運ぶ交通機関の役割を果たしてきました。その象を調教するとき、あるいはサーカスで象を調教する時に、次のようにするそうです。

子象のときに、しっかりした杭につなぎとめておきます。子象は杭から逃げようと必死にもがきますが、非力なため杭を抜いて逃げることができません。何度も何度も杭を抜こうと試みますが、やっぱり抜けません。そのうち子象は「この杭は絶対に抜けないんだ」、「逃げようとしたってどうせムリだ…」と学習（思い込み）します。一度、学習した象は自分の体が大きくなって杭を引き抜くことができる力をもったとしても逃げようとする気持ちさえなくなってしまう杭を引き抜いて逃げようとはしないそうです。



この話は、エレファントシンドロームと言われますが、皆さんの中にもこういった考えをもっている人はいませんか。できるかどうか、やってみないと分からないのに、無限のチャンスがあるのに、やる前から「どうせ無理だ」「無理に決まっている」と決めつけてあきらめてしまっている人はいませんか。先日、元大リーガーのイチロー氏が球団殿堂入り式典の中で、「もし、日本から来た、痩せこけた小柄な男がこのユニホームを着て競争することができるなら、そして今夜この名誉を受けるためにあなたたちの前に立つことができているのなら、あなたたちにできないという理由は何もありません」と話していました。2学期は挑戦するチャンスがたくさんあります。ぜひ、自分の「思い込み」を取り払って、今までできなかったこと、やりたくなかったことにも挑戦してみよう。期待しています。

## 第2回小・中連携の日の報告

教務主任 高橋 克彰

8月26日（水）第2回小・中連携の日は小平第六小学校で行われました。小平二中学区の六小、十三小、二中の先生方が集まって協議を行いました。今年度は第1回から、教科ごとの分科会で協議をしています。今回は、第3回小・中連携の日に行う道徳授業の指導案検討、小平市共通プログラムについて話し合いました。指導案検討では小学校、中学校各視点から、どんなアプローチをすれば児童・生徒が主体的に学ぶことができるか、知恵を出し合いました。それぞれの視点からの意見が新鮮で、小学校、中学校、お互いに良い刺激になりました。また、小平市共通プログラムの5つの視点（学力向上、健全育成、体力向上、特別支援教育、キャリア教育）について話し合いました。1学期に延期になってしまった小学生部活動体験をはじめ、様々な取組の中で小学生、中学生が交流できる場面を作りたいと思っています。小学校、中学校は義務教育期間9年間を連携して児童・生徒に充実した教育を施せるよう工夫をしています。保護者の皆様におかれましては、今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 修学旅行、いよいよ2週間前

3 学年主任 江口 清哉

「金箔～輝くウラちゃの思い出～」というスローガンのもと、ここまで準備を進めてきました。クラスや係、班で話し合いながら、自分たちで主体的な行事にしていこうという気持ちを感じられました。

いよいよ2週間前。金箔のような輝かしい思い出するために、ルール、決まり、時間を守りながら楽しんでもらいたと思います。3年生の立派な姿が見られることを楽しみにしています。

2学期は、部活動や委員会の中心が後輩へ変わります。3年生は卒業後の進路に向けて自分自身と向き合っていく時間となります。よく考え、ご家庭で話し合いながら、努力を続けていく3年生の姿に期待しています。

充実した2学期にできるよう頑張っていきましょう。

## 部活動 関東大会・全国大会結果

### テニス部

入学時から休校で1年生の7月からやっと入部した現3年生が中心の今年は、休校や練習制約のない私立との差があり、なかなか厳しいところでしたが、限られた少ない練習時間での最大限の努力をした結果

東京都総合体育大会（7/24-26） 男子団体 5位、女子団体 ベスト16

関東大会（8/6-8 東京開催）男子団体 5位、男子ダブルス 3位、女子ダブルス 1R

全国大会（8/17-21 群馬県高崎市開催） 男子団体 ベスト16、男子ダブルスベスト8でした。

### バドミントン部

7月25日から28日にかけて行われた東京都選手権大会で、男子団体3位、男子ダブルス優勝・準優勝という成績を残し、8月6日から8日にかけて関東大会（山梨県開催）に出場してきました。「都大会でベスト4に入り、関東大会に出場する」という目標を果たし、関東大会でも団体戦は千葉県の強豪・西武台千葉中と互角の戦いを見せました。個人戦は全国大会に手が届きそうでしたが、あと一歩のところまで惜敗でした。東京都の代表校として健闘したと思います。

【今後の大会】9月17日～19日 ジュニアスポーツアジア交流大会（駒沢）

東京代表Aチーム 甲斐 光、佐藤 隆一郎

東京代表Bチーム 下野 仁輝、本橋 幹大

【結果】令和4年度東京都中学校バドミントン選手権大会

男子団体第3位、男子シングルス 甲斐 巨 ベスト8

男子ダブルス 甲斐 光・佐藤組 優勝、下野・本橋組 準優勝

## ALTの先生紹介

1学期までいらしたALTのブランドン先生が退職され、新しいALTの先生が着任されました。

Lukas Putnam(ルーカス パットナム)先生です。よろしくお願ひします！

国籍:アメリカ 趣味:アニメ鑑賞・読書・日本語の勉強



## 部活動の様子 暑さに負けず元気に活動していました！



パソコン部はパソコンの分解・組立実習を行っていました。



家庭科部はパウンドケーキの調理実習を行っていました。久しぶりに調理室からおいしいそうなおいおいのした1日でした。



野球部は小平市内大会の決勝戦で惜しくも負けてしまいましたが、第2位になりました！



女子バスケットボール部は東京都バスケットボール大会の1回戦で、健闘するも3点差の惜敗でした。応援ありがとうございました！

## 夏季補習教室

7月は夏季補習教室があり、どの学年も真剣に取り組む姿がありました。



## グラウンドの改修工事

夏季休業中に校庭の改良工事が行われ、水はけがよく、ほこりが立ちにくい性質の「グリーンダスト」が搬入されました。

